

滝川市長 前田 康吉 様

滝川市の環境施策に関する評価報告及び提言書（案）

令和2年2月 日

滝川市環境市民委員会

1 趣旨

この評価報告書及び提言書は、滝川市環境基本条例第 29 条に基づき、滝川市環境市民委員会（以下「委員会」という。）として調整した評価及び提言などについて、滝川市長に対して提出するものである。

なお、ここで評価対象とするのは前年度（平成 30 年度）の取組に対する評価を含め、計画期間内での施策などの進捗状況についてである。

2 平成 30 年までの取組などに関する評価について

平成 30 年度までの取り組みに係る評価については、別添「評価シート」のとおりとし、特に次の点について高く評価する。

① エコライフたきかわ（通称：エコたき）の推進について

新聞等のメディア、公共交通機関、教育機関、関連施設と連携し、様々な方法で市民への「エコたき」普及・推進を行い、市民の環境配慮行動が醸成してきたことを評価する。特に、國學院大學北海道短期大学部学生や北海道滝川高等学校生徒が先生役となり未就学児や小学生を対象とした「エコたき」環境教育、市内中高生を対象とした「エコたき」ポスターコンテスト、地球温暖化防止活動普及大使による滝川消費者まつりでの環境ブース出展等をとおして若者の主体性を尊重し、自ら学び、自ら発信し、他者と交流する場を提供されたことは素晴らしい取り組みであり、今後も継続を期待する

② 二酸化炭素排出抑制対策事業について

環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業補助金」（平成 28 年度より継続）を活用した「エコたき」の推進を図るため空知自動車学校と連携した「エコドライブ」講習会の実施、市立図書館、市内全保育所と連携した「エコドライブ塗り絵」の実施とウォームビズ、クールビズの推進を行ったことを評価する。

特に「エコドライブ」においては、今までアプローチできなかった高齢者に対する「エコドライブ」講習を実施することで普及啓発につながったことは大きな成果と捉える。

③ 環境省学習リーダー養成講座の実施主体の関わりの高さについて

滝川市で主導していた「環境学習リーダー養成講座」では、國學院大學北海道短期大学部学生や北海道滝川高等学校理数科 1 年生を対象に、子ども達へ一方的に「教える」のではなく、様々な方法を活用しながら、子ども達の「気づき」を引き出し、「行動」を起こすきっかけを作るリーダーを養成してきた。

現在は短大と高校それぞれにおいて自らが、環境学習リーダーの養成に取り組む気運が高まりつつあることは特筆すべき点である。こうした人材育成の仕組みを構築することは容易ではないことから、持続した取り組みが期待される。

3 今後の取組に向けた提言について

今後に向けたあるべき姿や方向性、検討を要望する事項については、次の点を掲示する。

① エコライフたきかわ（通称：「エコたき」）の普及・推進について

「エコたき」の普及・推進に向け、市民運動として平成 28 年度から重点的な取り組みが継続的に行われているが、今後も、より多くの市民が「エコたき」を意識した行動を主体的に行えるような意識付け、動機付けを促す仕組みを構築するとともに、「エコたき」の理念が市民間で浸透するように、市がリーダーシップをとり、市民、企業など多様な主体と連携して「エコたき」の普及・推進に努めることを要望する。

② 地球温暖化対策の実施について

引き続き、環境省の補助金等を活用し、低炭素社会の実現に向けた普及啓発に注力していくほか、再生可能エネルギーについての情報発信、街路灯や照明の LED 化等を進めていくことを要望する。

③ 環境コミュニティの構築について

「たきかわエコネット」登録団体の増加、登録団体による自然体験活動の参加者数の増加に向けた支援等、関係所管等が連携し、広報、ホームページ、SNS 等を活用したイベントの周知を継続的に行うことを要望する。

また、滝川市独自の取組柄ある「環境学習リーダー養成講座」を通じた人材育成事業については、更なる人材の発展・育成や事業の拡充を図るため、滝川市による継続した実施主体のサポートを期待する。

④ その他の取組について

ホームページやコミュニティ FM などを活用した情報発信、再生可能エネルギーに関するイベントや講座の開催、次世代エネルギーパークを活用した環境学習の実施など、実施できなかった取り組みや行動については、次年度以降実現する努力を期待する。

また、環境活動をおこなう方へのモチベーションアップにつながることで、環境学習リーダー等の優良事例についてはホームページ等への掲載を行い、滝川市内外の関係者への周知を行っていただくことを期待する。

滝川市環境市民委員会としては、今後、滝川市が環境施策を展開していく中で、以上の各事項について十分に留意し取進めるよう要望し、報告及び提言する。

令和 2 年 2 月 日

滝川市環境市民委員会 委員長 大 崎 美 佳